



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月8日

上場取引所 東 大

上場会社名 株式会社ラウンドワン

コード番号 4680 URL <http://www.round1.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 杉野 公彦

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長

(氏名) 佐々江 慎二

TEL 072-224-5115

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	22,238	12.9	4,305	97.3	3,177	222.5	1,821	—
23年3月期第1四半期	19,702	1.2	2,182	1.9	985	△13.0	△1,392	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 1,812百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △1,416百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	19.11	—
23年3月期第1四半期	△16.47	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	249,868	79,887	32.0	838.39
23年3月期	252,106	79,028	31.3	829.37

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 79,887百万円 23年3月期 79,028百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	44,400	6.8	7,000	27.3	4,700	50.9	2,470	—	25.92
通期	88,000	4.4	12,500	9.5	8,000	15.5	3,300	—	34.63

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	95,452,914 株	23年3月期	95,452,914 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	165,991 株	23年3月期	165,711 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	95,287,022 株	23年3月期1Q	84,564,341 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災の影響による電力供給への不安がある中、消費マインドの回復への兆しが見えてきましたが、依然として景気の見通しは不透明な状況にあります。

このような経済状況の中、当社グループは、顧客ニーズに応えるようボウリングのネット対戦や新型ゲーム機の導入を積極的に行ってきたことで、業績の向上に努めてまいりました。また、顧客の「安・近・短」嗜好が以前よりも増しており、また、安全な屋内型レジャーに対する需要も高まりつつある中、堅調に推移いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高22,238百万円（前年同四半期比12.9%増）、営業利益4,305百万円（同97.3%増）、経常利益3,177百万円（同22.5%増）、四半期純利益1,821百万円（前年同四半期は四半期純損失1,392百万円）となりました。

当社グループは、総合アミューズメント事業の単一セグメントでありますので、セグメント別の業績を記載いたしておりません。なお、サービス別の業績は次のとおりであります。

①ボウリング

従来より提供しておりますネット対戦「がんばれ！ぼうりんぐ番長！」の認知度が高まるにつれて稼働率も好調を維持しております。さらに「ONE PIECE」とのコラボレーションによる番長競技会など、当社独自の企画がファミリー層や若年層を中心に好評を得た結果、前年同四半期に比べて11.3%の増収となりました。

②アミューズメント

新型ゲーム機の大量導入や、「メダル王」等の当社独自の企画により、他社との差別化を打ち出した結果、業績は引き続き堅調に推移し、前年同四半期に比べて11.6%の増収となりました。

③カラオケ

最新機種「CROSSO」（クロス）や「LIVE DAM」（ライブダム）をカラオケ設置の全店舗に大量導入し、若年層やファミリー層の来場意欲を増進させたこと等により、前年同四半期に比べて32.0%の増収となりました。また、人気アニメ「ONE PIECE」の内装を施したカラオケルームの設置等、さらなる集客力のアップに努めております。

④スポッチャ

通信機能付きゲーム機の積極的な設置によるフリープレイエリアの充実等に努めた結果、前年同四半期に比べて7.9%の増収となりました。

⑤その他

卓球、ダーツ及びビリヤードが堅調に推移しており、前年同四半期に比べて18.7%増収となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ2,237百万円減少の249,868百万円となりました。この要因は、現金及び預金が3,392百万円増加、繰延税金資産が5,265百万円減少したこと等による流動資産の減少1,996百万円と、繰延税金資産が3,989百万円増加、建物及び構築物（責任財産限定対象）（純額）が1,784百万円減少、土地（責任財産限定対象）が884百万円減少、建物及び構築物（純額）が535百万円減少したこと等による固定資産の減少241百万円によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ3,096百万円減少し169,981百万円となりました。この要因は、短期借入金が3,338百万円増加、1年内返済予定の長期借入金（責任財産限定）が1,426百万円増加、1年内返済予定の長期借入金が1,301百万円増加したこと等による流動負債の増加5,463百万円、長期借入金（責任財産限定）が4,250百万円減少、長期借入金が4,061百万円減少したこと等による固定負債の減少8,560百万円によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ859百万円増加の79,887百万円となりました。この要因は、四半期純利益1,821百万円等による利益剰余金868百万円の増加等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月11日に発表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,007	20,399
現金及び預金（責任財産限定対象）	5,766	5,521
売掛金	414	253
商品	234	231
貯蔵品	1,113	1,154
その他	12,061	7,099
その他（責任財産限定対象）	574	516
流動資産合計	37,171	35,175
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	110,204	110,925
減価償却累計額	△28,006	△29,262
建物及び構築物（純額）	82,197	81,662
建物及び構築物（責任財産限定対象）	33,676	31,821
減価償却累計額	△6,517	△6,446
建物及び構築物（責任財産限定対象） （純額）	27,159	25,375
土地	47,650	46,954
土地（責任財産限定対象）	20,027	19,142
リース資産	39,269	39,184
減価償却累計額	△15,785	△15,859
リース資産（純額）	23,484	23,324
その他	13,593	13,518
減価償却累計額	△11,513	△11,656
その他（純額）	2,080	1,862
有形固定資産合計	202,599	198,322
無形固定資産	231	219
投資その他の資産		
その他	11,890	15,938
その他（責任財産限定対象）	213	212
投資その他の資産合計	12,103	16,151
固定資産合計	214,934	214,693
資産合計	252,106	249,868

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	189	162
短期借入金	2,882	6,220
1年内償還予定の社債	913	913
1年内返済予定の長期借入金	11,107	12,408
1年内返済予定の長期借入金（責任財産限定）	21,387	22,814
リース債務	9,679	9,915
未払法人税等	236	92
災害損失引当金	363	127
その他	4,725	4,293
流動負債合計	51,485	56,949
固定負債		
社債	7,340	7,253
長期借入金	72,070	68,009
長期借入金（責任財産限定）	20,460	16,209
役員退職慰労引当金	203	208
リース債務	14,461	14,351
資産除去債務	6,066	6,079
その他	989	919
固定負債合計	121,592	113,031
負債合計	173,078	169,981
純資産の部		
株主資本		
資本金	25,021	25,021
資本剰余金	25,496	25,496
利益剰余金	29,749	30,618
自己株式	△317	△317
株主資本合計	79,950	80,818
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	△921	△921
為替換算調整勘定	△1	△9
その他の包括利益累計額合計	△922	△931
純資産合計	79,028	79,887
負債純資産合計	252,106	249,868

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	19,702	22,238
売上原価	17,049	17,542
売上総利益	2,653	4,696
販売費及び一般管理費	471	390
営業利益	2,182	4,305
営業外収益		
受取利息及び配当金	26	19
受取保険金	0	19
その他	12	26
営業外収益合計	39	65
営業外費用		
支払利息	1,131	1,146
その他	104	47
営業外費用合計	1,236	1,193
経常利益	985	3,177
特別損失		
固定資産売却損	—	9
固定資産除却損	25	7
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	3,173	—
特別損失合計	3,199	17
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△2,214	3,160
法人税、住民税及び事業税	236	63
法人税等調整額	△1,058	1,275
法人税等合計	△821	1,339
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,392	1,821
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,392	1,821

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△1,392	1,821
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△23	△8
その他の包括利益合計	△23	△8
四半期包括利益	△1,416	1,812
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,416	1,812
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。